

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団の 経営状況を説明する書類

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団の経営状況を説明する書類について

地方自治法第243条の3第2項の規定により公益財団法人福岡市文化芸術振興財団の経営状況を説明する書類を提出する。

令和7年9月3日

福岡市長 高 島 宗一郎

目 次

	ページ
第1 令和7年度事業計画に関する書類	1
1 事業計画	1
2 収支予算書	3
第2 令和6年度決算に関する書類	5
1 事業報告	5
2 貸借対照表	7
3 正味財産増減計算書	8
4 財務諸表に対する注記	10
5 附属明細書	12
6 財産目録	13
7 収支計算書	15
8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約	16
9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約	16
第3 監事の意見	16
第4 役員及び評議員名簿	17

第1 令和7年度事業計画に関する書類

1 事業計画

令和7年度は文化芸術に親しむきっかけづくり、市民の文化芸術活動の支援、文化芸術普及・情報発信事業の推進の3つの柱で事業を展開する。また、新たに子ども文化芸術事業に演劇作品の鑑賞プログラムを導入する。

(1) 文化芸術に親しむきっかけづくり

① 子ども文化芸術事業

子どもたちが文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出し、子どもたちに文化芸術の魅力を伝えることを目的に、ダンス、演劇、美術、音楽、日本伝統文化、国際文化の分野で活躍するアーティストを小学校に派遣する体験プログラム「アーティストとであう」や、演劇作品の鑑賞プログラムを実施する。

② 社会参加促進事業

年齢や障がいの有無、性別や国籍に関わらず、誰もが文化芸術に触れ、親しむ機会を創出し、文化芸術を通じて社会との新しい関係を築くことを目的に、福岡市民芸術祭の主催事業として、九州交響楽団及び九響合唱団による演奏とコーラスに、手話や動きで音楽を表現する「手歌」を組み合わせた音楽会やワークショップ等を実施する。また、文化施設の管理者や公演実施団体等を対象に、障がいのある方への鑑賞サポートに関する研修会を開催する。また、アクロス福岡と連携し、特別支援学校へのアーティスト派遣を実施する。

③ 文化芸術を活用したにぎわい創出事業

福岡アジア美術館のアートカフェにおいて、市民や観光客が音楽、舞踊、伝統芸能など、アジアや福岡の文化芸術に気軽に触れる機会を提供する。観光客を対象とした「Live@Museum（ライブアットミュージアム）」については、金曜日の夕方に定期的に実施する。

(2) 市民の文化芸術活動の支援

① 第62回福岡市民芸術祭

市民の文化芸術の発表の場、身近に触れ合う場として、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能など、幅広い文化芸術団体が参加する市民芸術祭を開催する。また、主催事業として、福岡アジア美術館で開催されるベトナム展と連携したコンサート等を実施する。

② ステップアップ助成プログラム

「アーツカウンシル福岡」として、福岡市において文化芸術活動を行い、今後の活躍が期待される団体・個人に対して、活動経費の一部を助成するとともに、広報支援や専門アドバイザーによる助言・フォローアップを実施する。

(3) 文化芸術普及・情報発信事業の推進

① 文化芸術資源収集活用事業

福岡市民の財産となる美術品、博物館資料等を、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館と共働して収集し、三館での展示を通して市民が多様な文化芸術資料を身近に鑑賞する機会を創出する。

② 文化芸術広報事業

財団事業と合わせて、福岡の文化芸術活動やイベントなどについて機関誌『w a』、ホームページやメールマガジン、SNS等により情報発信を行う。

③ ミュージアム連携事業

福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたミュージアムグッズや、収蔵品等に関する図録・叢書等の製作、販売を行い、三館の魅力や実施イベント、講座などの広報を支援する。

④ 賛助会「w a + c l u b（わたすクラブ）」事業

市民の芸術鑑賞機会の増大及び福岡市の文化芸術活動の振興を目的に、財団事業をはじめとする文化芸術活動のサポーターとして、会員の加入促進を図る。

⑤ 福岡音楽都市協議会

福岡を日本・アジアを代表する音楽都市にすることを目指して設立された、福岡音楽都市協議会の事務局を担う。

2 収支予算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

(1) 収支予算書

（単位：千円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,340	1,336	4
② 特定資産運用益	193	186	7
③ 受取賛助会費	1,600	3,200	△ 1,600
④ 事業収益	26,530	21,881	4,649
⑤ 受取補助金等	127,047	118,297	8,750
⑥ 受取助成金	4,400	2,000	2,400
⑦ 受取寄付金	100	100	0
⑧ 雑収益	10	10	0
経常収益計	161,220	147,010	14,210
(2) 経常費用			
① 事業費	155,083	140,109	14,974
文化芸術に親しむきっかけづくり	44,009	34,237	9,772
市民の文化芸術活動の支援	10,900	10,900	0
文化芸術普及・情報発信事業の推進	27,270	26,083	1,187
人件費	57,668	53,826	3,842
その他経費	15,236	15,063	173
② 管理費	7,137	7,081	56
人件費	4,419	4,118	301
その他経費	2,718	2,963	△ 245
経常費用計	162,220	147,190	15,030
当期経常増減額	△ 1,000	△ 180	△ 820
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,000	△ 180	△ 820
一般正味財産期首残高	84,258	84,438	△ 180
一般正味財産期末残高	83,258	84,258	△ 1,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	566,653	0
指定正味財産期末残高	566,653	566,653	0
III 正味財産期末残高	649,911	650,911	△ 1,000

(2) 収支予算書内訳表

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,340	0	0	1,340
② 特定資産運用益	193	0	0	193
③ 受取賛助会費	1,600	0	0	1,600
④ 事業収益	26,530	0	0	26,530
⑤ 受取補助金等	119,910	7,137	0	127,047
⑥ 受取助成金	4,400	0	0	4,400
⑦ 受取寄付金	100	0	0	100
⑧ 雑収益	10	0	0	10
経常収益計	154,083	7,137	0	161,220
(2) 経常費用				
① 事業費	155,083	0	0	155,083
文化芸術に親しむきっかけづくり	44,009	0	0	44,009
市民の文化芸術活動の支援	10,900	0	0	10,900
文化芸術普及・情報発信事業の推進	27,270	0	0	27,270
人件費	57,668	0	0	57,668
その他経費	15,236	0	0	15,236
② 管理費	0	7,137	0	7,137
人件費	0	4,419	0	4,419
その他経費	0	2,718	0	2,718
経常費用計	155,083	7,137	0	162,220
当期経常増減額	△ 1,000	0	0	△ 1,000
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,000	0	0	△ 1,000
一般正味財産期首残高	84,049	209	0	84,258
一般正味財産期末残高	83,049	209	0	83,258
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653	0	0	566,653
指定正味財産期末残高	566,653	0	0	566,653
III 正味財産期末残高	649,702	209	0	649,911

第2 令和6年度決算に関する書類

1 事業報告

令和6年度は、文化芸術に親しむきっかけづくり、市民の文化芸術活動の支援、文化芸術普及・情報発信事業の推進の3つの柱で下記のとおり事業を展開した。また、新たに子ども文化芸術事業「アーティストとであう」に美術のプログラムを導入し、アジア美術館のアートカフェにおいて観光客向けの事業を実施した。

(1) 文化芸術に親しむきっかけづくり

① 子ども文化芸術事業（実施校：84校、参加者：7,234人）

子どもたちが文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出し、子どもたちに文化芸術の魅力を伝えることを目的に、ダンス、演劇、音楽、美術、日本伝統文化、国際文化の分野で活躍するアーティストを小学校に派遣する体験プログラム「アーティストとであう」を実施した。

② 社会参加促進事業（参加者：628人）

年齢や障がいの有無、性別や国籍に関わらず、誰もが文化芸術に触れ、親しむ機会を創出し、文化芸術活動を通じて社会の新しい関係性を築くことを目的に、障がいのある人、ない人が共に創り、踊るダンス公演等を開催した。また、アクロス福岡と連携し、特別支援学校への音楽のアーティスト派遣を実施した。

③ 文化芸術を活用した賑わい創出事業（実施回数：36回、来場者：3,280人）

福岡アジア美術館のアートカフェにおいて、市民や観光客が音楽、舞踊、伝統芸能など、アジアや福岡の文化芸術に気軽に触れる機会を提供した。観光客を対象とした「Live@Museum（ライブアットミュージアム）」については、金曜日の夕方に定期的に実施した。

(2) 市民の文化芸術活動の支援

① 第61回福岡市民芸術祭（参加行事数：128行事）

市民の文化芸術の発表の場、身近に触れ合う場として、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能など幅広い文化芸術団体が参加する市民芸術祭を開催した。また、主催事業として、芸術祭オープニングイベントや、市民会館の閉館と連携した音楽やダンス等のイベントを実施した。

② ステップアップ助成プログラム（採択件数：16件）

「アーツカウンシル福岡」として、福岡市において文化芸術活動を行い、今後の活躍が期待される団体・個人に対して、活動経費の一部を助成するとともに、広報支援や専門アドバイザーによる助言・フォローアップを実施した。

(3) 文化芸術普及・情報発信事業の推進

① 文化芸術資源収集活用事業（購入件数及び総額：217件、51,061,110円）

福岡市民の財産となる美術品、博物館資料等を、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館と共働して収集し、三館での展示を通じて市民が多様な文化芸術資料を身近に鑑賞する機会を創出した。

② 文化芸術広報事業

財団事業と合わせて、福岡の文化芸術活動やイベントなどについて機関誌『w a』、ホームページやメールマガジン、SNS等により情報発信を行った。

③ ミュージアム連携事業

福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたオリジナルミュージアムグッズや、収蔵品等に関する図録・叢書等の製作、販売を行い、三館のPR・広報を実施した。

④ 賛助会「w a + c l u b（わたすクラブ）」事業（個人会員：445人、法人会員：8団体）

市民の芸術鑑賞機会の増大と福岡市の文化芸術活動の振興を目的に、財団事業をはじめとする文化芸術活動のサポーターの加入促進を図るため、会員特典の充実を図り、賛助会の魅力向上に努めた。

⑤ 福岡音楽都市協議会

福岡を日本・アジアを代表する音楽都市にすることを目指して設立された、福岡音楽都市協議会の事務局を担った。

2 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	18,683,150	11,282,985	7,400,165
未収金	5,678,194	3,546,739	2,131,455
印刷物等	18,514,251	17,249,617	1,264,634
前払費用	437,580	5,820	431,760
流動資産合計	43,313,175	32,085,161	11,228,014
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普通預金	290,360	290,360	0
投資有価証券	199,709,640	199,709,640	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特 定 資 産			
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	366,652,620	0
文化普及事業積立資産	14,751,769	14,452,518	299,251
文化芸術広報・支援積立資産	40,341,100	42,967,100	△ 2,626,000
文化芸術事業支援積立資産	3,279,310	2,672,401	606,909
特定資産合計	425,024,799	426,744,639	△ 1,719,840
(3) その他固定資産			
什器備品	374,852	466,652	△ 91,800
ソフトウェア	2,340,874	2,997,354	△ 656,480
電話加入権	9	418,000	△ 417,991
その他固定資産合計	2,715,735	3,882,006	△ 1,166,271
固定資産合計	627,740,534	630,626,645	△ 2,886,111
資 産 合 計	671,053,709	662,711,806	8,341,903
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	22,385,152	10,542,107	11,843,045
前受金	280,000	306,000	△ 26,000
預り金	595,053	773,015	△ 177,962
流動負債合計	23,260,205	11,621,122	11,639,083
2 固 定 負 債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	23,260,205	11,621,122	11,639,083
III 正味財産の部			
1 指 定 正 味 財 産			
指定正味財産合計	566,652,620	566,652,620	0
（うち基本財産への充当額）	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(366,652,620)	(366,652,620)	(0)
2 一 般 正 味 財 産			
一般正味財産合計	81,140,884	84,438,064	△ 3,297,180
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(58,372,179)	(60,092,019)	(△ 1,719,840)
正 味 財 産 合 計	647,793,504	651,090,684	△ 3,297,180
負債及び正味財産合計	671,053,709	662,711,806	8,341,903

3 正味財産増減計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 正味財産増減計算書

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,340,010	1,339,100	910
② 特定資産運用益	187,866	186,017	1,849
③ 受取賛助会費	1,190,000	916,000	274,000
④ 事業収益	16,826,439	24,599,407	△ 7,772,968
⑤ 受取補助金等	115,976,320	93,293,000	22,683,320
⑥ 受取助成金	2,000,000	100,000	1,900,000
⑦ 雑収益	863,915	392,204	471,711
経常収益計	138,384,550	120,825,728	17,558,822
(2) 経常費用			
① 事業費	134,458,134	114,868,544	19,589,590
② 管理費	7,223,596	7,131,922	91,674
経常費用計	141,681,730	122,000,466	19,681,264
当期経常増減額	△ 3,297,180	△ 1,174,738	△ 2,122,442
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,297,180	△ 1,174,738	△ 2,122,442
法人税等	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,297,180	△ 1,174,738	△ 2,122,442
一般正味財産期首残高	84,438,064	85,612,802	△ 1,174,738
一般正味財産期末残高	81,140,884	84,438,064	△ 3,297,180
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	566,652,620	0
指定正味財産期末残高	566,652,620	566,652,620	0
III 正味財産期末残高	647,793,504	651,090,684	△ 3,297,180

(2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,340,010	0	0	1,340,010
② 特定資産運用益	187,866	0	0	187,866
③ 受取賛助会費	1,190,000	0	0	1,190,000
④ 事業収益	16,826,439	0	0	16,826,439
⑤ 受取補助金等	108,922,630	7,053,690	0	115,976,320
⑥ 受取助成金	2,000,000	0	0	2,000,000
⑦ 雑収益	853,915	10,000	0	863,915
経常収益計	131,320,860	7,063,690	0	138,384,550
(2) 経常費用				
① 事業費	134,458,134	0	0	134,458,134
② 管理費	0	7,223,596	0	7,223,596
経常費用計	134,458,134	7,223,596	0	141,681,730
当期経常増減額	△ 3,137,274	△ 159,906	0	△ 3,297,180
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,137,274	△ 159,906	0	△ 3,297,180
他会計振替額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,137,274	△ 159,906	0	△ 3,297,180
法人税等	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,137,274	△ 159,906	0	△ 3,297,180
一般正味財産期首残高	84,229,079	208,985	0	84,438,064
一般正味財産期末残高	81,091,805	49,079	0	81,140,884
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,652,620	0	0	566,652,620
指定正味財産期末残高	566,652,620	0	0	566,652,620
III 正味財産期末残高	647,744,425	49,079	0	647,793,504

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券…個別法による取得原価基準を採用している。なお、債券の取得価額と債券金額との差額については、重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

イ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

印刷物等……………先入先出法に基づく原価法を採用している。

ウ 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及びソフトウェア…定額法による減価償却を実施している。

リース資産……………リース期間を耐用年数とするリース期間定額法による減価償却を実施している。

エ 引当金の計上基準

該当なし

オ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

カ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引は、契約1件当たりのリース料総額が300万円以上の取引につき、売買取引に係る方法に準じた会計処理を採用している。

(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
普 通 預 金	290,360	0	0	290,360
投 資 有 価 証 券	199,709,640	0	0	199,709,640
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特 定 資 産				
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	91,933,960	91,933,960	366,652,620
文化普及事業積立資産	14,452,518	602,059	302,808	14,751,769
文化芸術広報・支援積立資産	42,967,100	0	2,626,000	40,341,100
文化芸術事業支援積立資産	2,672,401	1,291,167	684,258	3,279,310
小 計	426,744,639	93,827,186	95,547,026	425,024,799
合 計	626,744,639	93,827,186	95,547,026	625,024,799

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産) からの充当額	(うち一般正味財産) からの充当額	(うち負債に) 対応する額
基 本 財 産				
普 通 預 金	290,360	(290,360)	(0)	—
投 資 有 価 証 券	199,709,640	(199,709,640)	(0)	—
小 計	200,000,000	(200,000,000)	(0)	—
特 定 資 産				
文化芸術資源収集活用事業積立資産	366,652,620	(366,652,620)	(0)	(0)
文化普及事業積立資産	14,751,769	(0)	(14,751,769)	(0)
文化芸術広報・支援積立資産	40,341,100	(0)	(40,341,100)	(0)
文化芸術事業支援積立資産	3,279,310	(0)	(3,279,310)	(0)
小 計	425,024,799	(366,652,620)	(58,372,179)	(0)
合 計	626,744,639	(566,652,620)	(58,372,179)	(0)

(4) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	1,572,045	1,197,193	374,852
ソ フ ト ウ ェ ア	3,834,500	1,493,626	2,340,874
合 計	5,406,545	2,690,819	2,715,726

(5) 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
福 岡 市 公 募 公 債 平 成 2 4 年 度 第 6 回	10,000,000	10,214,000	214,000
福 岡 市 公 募 公 債 令 和 5 年 度 第 9 回	1,000,000	941,200	△ 58,800
福 岡 市 公 募 公 債 平 成 2 6 年 度 第 2 回	70,000,000	69,510,000	△ 490,000
大 阪 府 公 募 公 債 第 4 7 2 回	118,709,640	110,076,190	△ 8,633,450
合 計	199,709,640	190,741,390	△ 8,968,250

(6) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補 助 金					
事 業 補 助 金	福 岡 市	0	115,976,320	115,976,320	0
助 成 金					
社 会 参 加 業 金	(公財)九州文化協会	0	100,000	100,000	0
社 促 進 事 業 金	(一財)地域創造	0	1,900,000	1,900,000	0
助 成 金					
合 計		0	117,976,320	117,976,320	0

5 附 属 明 細 書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記(2)及び(3)に記載するとおりであるため、省略する。

(2) 引当金の明細

該当なし

6 財 産 目 録 (令和7年3月31日現在)

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額	
(流 動 資 産)	現 金	手許保管	運転資金として	37,875	
		預 金	普通預金	運転資金として	
		西日本シティ銀行(支払)		18,174,520	
		西日本シティ銀行(賛助)		470,755	
		西日本シティ銀行(天神)		0	
		西日本シティ銀行(補助金)		0	
		福岡信用金庫(美術品)		0	
		未 収 金	(株)福岡金文堂	公益目的事業の売上代金	4,967,608
			GMO イプシロン(株)	公益目的事業の売上代金	158,260
			(株)梓書院	公益目的事業の売上代金	37,858
			アートエイジア(株)	公益目的事業の売上代金	153,939
		印 刷 物 等	その他	公益目的事業の売上代金等	360,529
	福岡市美術館グッズ		公益目的事業に供するもの	5,969,356	
	福岡アジア美術館グッズ		公益目的事業に供するもの	1,892,482	
	福岡市博物館グッズ		公益目的事業に供するもの	9,342,615	
	前 払 費 用	その他グッズ	公益目的事業に供するもの	1,309,798	
		(株)オーニシ	給与・勤怠および販売管理システム	411,180	
		(株)ラスクライトクラウド	パソコン再リース料(全庁OA 4台分)		
		メール配信システム更新に伴う利用料	26,400		
流動資産合計				43,313,175	
(固 定 資 産)	基 本 財 産	普 通 預 金	福岡信用金庫	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用することとしている。	290,360
		投資有価証券	大阪府公募公債		118,709,640
			福岡市公募公債		10,000,000
			福岡市公募公債		1,000,000
			福岡市公募公債		70,000,000
	特 定 資 産	文化芸術資源収集活用事業積立資産	福岡信用金庫・普通預金(美術品)	公益目的事業の積立資産であり、福岡市からの美術品等取得資金として管理されている。	2,991,690
			福岡信用金庫・定期預金		310,000,000
			美術品等 福岡市美術館	公益目的事業の保有資産である。	47,300,000
			美術品等 福岡市博物館		6,360,930

その他固定資産	文化普及事業積立資産	西日本シティ銀行・普通預金(支払)	公益目的事業の積立資産であり、福岡市美術館叢書等の製作及び維持管理を行うため管理されている。	299,251
		西日本シティ銀行・普通預金(図録・叢書)		14,452,518
	文化芸術広報・支援積立資産	福岡銀行・普通預金	公益目的事業の積立資産であり、広報活動及び美術館等の活動支援を行うため管理されている。	40,341,100
		西日本シティ銀行・普通預金(支払)		0
	文化芸術事業支援積立資産	西日本シティ銀行・普通預金(賛助)	公益目的事業の積立資産であり、文化芸術活動者支援等のため管理されている。	606,909
		西日本シティ銀行・普通預金(寄付)		2,495,104
		ゆうちょ銀行・振替貯金		177,297
	什器備品	ネットワーク構築等	公益目的保有財産2件及び共用財産1件	374,852
	ソフトウェア	ホームページ等	公益目的保有財産3件及び法人保有財産1件	2,340,874
	電話加入権	電話加入権 9回線	共用財産1件	9
固定資産合計				627,740,534
資 産 合 計				671,053,709
(流動負債)	未 払 金	西日本新聞イベントサービス(株)	集客促進事業「Live@Museum」に係る業務委託料	11,279,950
		役員報酬・派遣職員・嘱託職員・臨時職員	3月分給与賃金	2,406,464
		福岡市	補助金返還金	2,320,680
		(有)鈴波製作所	金印複製品(金印レプリカ)製作業務委託	1,168,860
		福岡アジア美術館	付加使用料(熱量・電気・水道・管理費他)	657,601
		(株)大塚工芸社	2月・3月グッズ委託販売	647,809
		(株)アクト・フォ	2月・3月グッズ委託販売	464,310
		(株)オーニシ	共用財産であるPC賃借料等 オーニシ光(2月・3月分)	490,627
		篠原・植田税理士法人	決算報酬	286,000
		(株)九州インターメディア	財団ホームページ運用管理・更新業務委託(1~3月)	138,600
		理想科学工業(株)	RISOプリンター保守料	132,000
		(株)ユナイテッドハーツ	WEBアトリエ運用管理・更新業務委託(1~3月)	60,500
		博多税務署	消費税	945,000
		その他	公益目的事業、管理業務に関するもの	1,386,751
	前 受 金	令和7年度賛助会会費	公益目的事業に関するもの	280,000
	預 り 金	博多税務署	源泉所得税他	595,053
流動負債合計				23,260,205
固定負債合計				0
負 債 合 計				23,260,205
正味財産合計				647,793,504

7 収 支 計 算 書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当初予算額	最終予算額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
① 基本財産運用益	1,336,000	1,336,000	1,340,010	△ 4,010
② 特定資産運用益	186,000	186,000	187,866	△ 1,866
③ 受取賛助会費	3,200,000	3,200,000	1,190,000	2,010,000
④ 事業収益	21,881,000	21,881,000	16,826,439	5,054,561
⑤ 受取補助金等	118,297,000	118,297,000	115,976,320	2,320,680
⑥ 受取助成金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
⑦ 受取寄付金	100,000	100,000	0	100,000
⑧ 雑収益	10,000	10,000	863,915	△ 853,915
経常収益計	147,010,000	147,010,000	138,384,550	8,625,450
(2) 経 常 費 用				
① 事業費	140,109,000	140,109,000	134,458,134	5,650,866
② 管理費	7,081,000	7,081,000	7,223,596	△ 142,596
経常費用計	147,190,000	147,190,000	141,681,730	5,508,270
当期経常増減額	△ 180,000	△ 180,000	△ 3,297,180	3,117,180
2 経常外増減の部				
(1) 経 常 外 収 益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 180,000	△ 180,000	△ 3,297,180	3,117,180
法人税等	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 180,000	△ 180,000	△ 3,297,180	3,117,180
一般正味財産期首残高	85,391,000	85,391,000	84,438,064	952,936
一般正味財産期末残高	85,211,000	85,211,000	81,140,884	4,070,116
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
指定正味財産期末残高	566,653,000	566,653,000	566,652,620	380
III 正味財産期末残高	651,864,000	651,864,000	647,793,504	4,070,496

8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約

該当なし

9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

(1) 福岡市美術館用美術品の買入れの契約

ア 契約の目的	福岡市美術館用美術品の買入れ
(ア) 品名	モナ・ハトゥム作「+とー」
(イ) 概要	彫刻等（ステンレス・スチール・モーター・砂・材木）1点
イ 契約金額	47,300,000円
ウ 契約の相手方	東京都中央区銀座五丁目3番16号 株式会社 日動画廊
エ 契約年月日	令和6年6月30日
オ 履行期限	令和6年9月13日まで
カ 履行場所	福岡市美術館

第3 監事の意見

1 事業報告等の監査結果

- (1) 事務報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

2 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当財団の財産及び損益の状況のすべての重大な点について適正に表示しているものと認める。

第4 役員及び評議員名簿（令和7年7月1日現在）

役 職 名	氏 名	備 考
理 事 長	石 原 進	九州旅客鉄道株式会社特別顧問
専 務 理 事	小 野 哲 司	(常勤)
理 事	伊 藤 拓 真	九州大学人文科学研究院准教授
理 事	岩 熊 正 道	R K B 毎日放送株式会社代表取締役専務取締役
理 事	内 門 博	株式会社西日本新聞社くらし文化部長
理 事	大 田 精一郎	福岡文化連盟事務局長
理 事	大 塚 ムネト	劇団ギンギラ太陽's 主宰
理 事	古 賀 桃 子	特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター代表
理 事	定 村 俊 満	株式会社ソーシャルデザインネットワークス代表取締役社長
理 事	高 宮 由美子	Y E S A N D 代表
理 事	深 町 健二郎	有限会社フリースタイル代表取締役
理 事	福 田 大二郎	福岡市教育委員会教育次長
理 事	吉 田 宏 幸	福岡市経済観光文化局長
監 事	新 屋 潔	公益財団法人西日本シティ財団専務理事
監 事	土 田 裕 章	一般財団法人ふくおかフィナンシャルグループ 文化芸術財団常務理事
評 議 員	宇田川 宣 人	九州産業大学名誉教授
評 議 員	大 山 平一郎	ロベロシアター室内楽プロジェクト芸術音楽監督 ミュージック ダイアログ音楽監督
評 議 員	尾 本 章	九州大学大学院芸術工学研究院教授
評 議 員	柴 田 建 哉	福岡文化連盟理事長
評 議 員	中 野 等	福岡市博物館総館長
評 議 員	中 山 喜一郎	福岡市美術館総館長
評 議 員	樋 口 和 光	九州電力株式会社常務執行役員
評 議 員	御手洗 淳	西部瓦斯株式会社取締役常務執行役員
評 議 員	安 川 仁	株式会社九電工上席執行役員